

平成 23 年 3 月 28 日

広 報 発 表
(市 政 同 時)

財団法人京都高度技術研究所
(担 当 経 営 支 援 部 TEL366-5229)

元気な中小企業を
もっと元気に！

オスカー認定審査委員会における 企業の認定について

平成 23 年 3 月 25 日に開催した「オスカー認定審査委員会」において、応募があった事業発展計画（パワーアッププラン）5 件について最終審査を行い、下記の 5 企業をオスカー認定しましたので、お知らせします。

記

企 業 名	株式会社ケービデバイス		
(フリガナ) 代 表 者 名	タカスキ マサカズ 高杉 政一	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒600-8076 京都市下京区高辻通柳馬場西入泉正寺町465-2 たかくらビル		
設 立 年 月	2000年11月	資 本 金	7,750万円
電 話 番 号	075-354-3372	従 業 員 数	54名
F A X	075-354-3382	E - M a i l	info@kbdevice.com
U R L	http://www.kbdevice.com/		
事 業 内 容	防犯カメラを中心としたセキュリティシステムの企画・設計・提案・工事・メンテナンス		
事業発展計画の テーマ	防犯カメラを5 & 7年のフルメンテナンスリースで提供した後のサポートでフルメンテナンスレンタルの提案		
事業発展計画の 内容・特徴	リース契約終了後の防犯カメラシステムを、引き続きフルメンテナンスサポートで安価に提供するサービスを確立し、顧客満足度を高めることで、メーカーとして商品販売だけでなくサービス主体のビジネスを展開する。		

企 業 名	株式会社ベルテックス		
(フリガナ) 代表者名	キソオ タダシ 木曾尾 正	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒601-8142 京都市南区上鳥羽中河原2番地		
設 立 年 月	1989年10月	資 本 金	8,000万円
電 話 番 号	075-661-3050	従 業 員 数	225名(国内)
F A X	075-661-5300	E - M a i l	vertex@v-tex.co.jp
U R L	http://www.v-tex.co.jp/		
事 業 内 容	射出成形用金型設計製作、成形品製造、理化学機器開発製造販売、 省力化設備設計製作、ユニットアッセンブリー		
事業発展計画の テーマ	業界分野三本柱の構築		
事業発展計画の 内容・特徴	長期にわたる経営安定を図るため、海外展開の推進 金型超短納期製作の実現 生産技術力の強化 を推進し、事業分野の三本柱(コネクタ分野、産業用分野、医療理化学分野)を構築する。		

企 業 名	株式会社京都紋付		
(フリガナ) 代表者名	アラカワ トオル 荒川 徹	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒604-8823 京都市中京区壬生松原町51-1		
設 立 年 月	1969年1月	資 本 金	2,250万円
電 話 番 号	075-315-2961	従 業 員 数	45名
F A X	075-326-1277	E - M a i l	arakawa@kmontsuki.co.jp
U R L	http://www.kmontsuki.co.jp/		
事 業 内 容	黒染め加工業として京都の伝統産業である京黒紋付染の加工、及び和装呉服の縫製加工		
事業発展計画の テーマ	「京黒紋付染」の技術を用いた洋装素材への深黒染め並びに、黒染めジーンズの開発・製造・販売、同時に海外を視野に入れた企画と商品開発		
事業発展計画の 内容・特徴	京都の地域産業資源である伝統産業「京黒紋付染」の技術を活かし洋装素材を従来にない深黒に染めあげる。またその黒染技術と和装の意匠力を活かしアパレル関連製品として黒染めをベースとしたジーンズカジュアル製品の開発・製造・販売を行う。		

企 業 名	日本被服工業株式会社		
(フリガナ) 代表者名	ニシボリ コウザブロウ 西堀 孝三郎	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒600-8025 京都市下京区河原町通り松原上ル清水町 283		
設 立 年 月	1968年3月	資 本 金	2,000万円
電 話 番 号	075-361-9496	従 業 員 数	30名
F A X	075-361-7130	E - M a i l	Kyoto.ho@nihonhifuku.jp
U R L	http://www10.ocn.ne.jp/~nippi/index.html		
事 業 内 容	柔道畳・和畳製造卸事業 / ユニフォーム卸販売事業		
事業発展計画の テーマ	安全性・機能性に富んだ柔道畳の普及拡大 ユニフォームの納入形態のシステム化		
事業発展計画の 内容・特徴	平成23年4月から全国の中学校で柔道事業が必須となることにより、今後の市場拡大が期待される柔道畳市場において、独自製品の開発・製造販売を行うとともに、顧客の負担が大きいユニフォームの管理を受託することで、自社の発展を図る。		

企 業 名	共進電機株式会社		
(フリガナ) 代表者名	コジマ ヒサシ 小島 久嗣	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒600-8865 京都市下京区七条御所ノ内西町18番地		
設 立 年 月	1955年2月	資 本 金	3,550万円
電 話 番 号	075-311-8555	従 業 員 数	34名
F A X	075-312-4180	E - M a i l	kojima.h@kyoshin-electric.co.jp
U R L	http://www.kyoshin-electric.co.jp/		
事 業 内 容	産業用電子・電気設備装置の開発・設計・製作・据付		
事業発展計画の テーマ	顧客ニーズをイメージ化する新しいモノ創りシステム“KOPEL”で 新エネルギー分野の事業革新と販売拡大		
事業発展計画の 内容・特徴	60余年培った一品受注の経験を基に、顧客ニーズをイメージ化する新しいモノ創りシステム“KOPEL”を開発した。このシステム及び自社が得意とする電源制御技術を応用し、太陽電池、2次電池などの新エネルギー分野で、オンリーワンとなる顧客満足度の高い装置や設備を提供して、事業を拡大していく。		

<参考> ~オスカー認定制度~

1 概要

優れた技術や製品、サービスを持つ中小企業から、新商品の開発や経営管理の効率化、積極的な販路拡大等を通じて経営革新を図る際の事業計画「事業発展計画（パワーアッププラン）」を募集、審査を実施し、企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業をオスカー認定する。認定企業には、京都市中小企業支援センターのマネージャー等によるサポートや、専門家の派遣など、計画の実現に向けた総合的な支援を行っていく。

認定を受けること自体がアカデミー賞を受賞するぐらいの名誉となることを目指して命名。
後輩企業への指導的役割も期待しています。

平成14年度から20年度まで実施し、これまでに100社を認定してきましたが、京都経済の中核を担う中小企業を育成するため再開。今回、再開後初めての認定を行いました。

2 募集期間

平成23年2月15日（火）～平成23年2月28日（月）

3 募集内容

新商品の開発、新たな生産・販売方式や経営管理方法の導入などを通じて、経営革新を図るための事業計画（事業発展計画／パワーアッププラン）

4 応募資格

京都市内に本店、支店、営業所、工場その他事業所を有する中小企業
ただし、創業若しくは会社設立から10年以上を経過していること

5 委員名

（敬称略、50音順）

氏名	主な役職
木村 良晴	京都工芸繊維大学 繊維科学センター長、知恵産業融合センター長
小谷 眞由美	株式会社コーシン精機 代表取締役社長
佐藤 研司	龍谷大学理事・経営学部長
高木 壽一	財団法人京都高度技術研究所 理事長
西口 泰夫	同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター シニアフェロー 京セラ株式会社 元代表取締役社長
長谷川 亘	京都情報大学院大学 教授、京都コンピュータ学園理事長 社団法人京都府情報産業協会 会長、 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 理事
山崎 忠夫	社団法人中小企業診断協会京都支部 支部長
吉田 忠嗣	吉忠株式会社 代表取締役社長

6 オスカー認定企業に対する支援

- (1) 京都市中小企業支援センターのマネージャー等によるサポート
京都市中小企業支援センターのマネージャー・アドバイザー・コーディネータ等が、当該企業の計画の実現に向けた総合的な支援を行います。
- (2) 専門家の派遣による支援
計画の実現のために専門的な知識が必要な場合、弁護士や税理士等の専門家が助言を行います。
- (3) 中小・ベンチャー企業支援策への優先的な適用
財団法人京都高度技術研究所が実施する一部の中小・ベンチャー企業支援事業において優先適用を予定しています（別途審査がある場合有）。
- (4) 企業PR
財団法人京都高度技術研究所のホームページや情報誌への掲載等により、企業の計画実現に向けた取組を応援します。
- (5) 「京都オスカークラブ」への加入
オスカー認定企業で構成される「京都オスカークラブ」に加入していただくことで、異業種交流の機会を提供します。
- (6) 京都市が実施する支援策（新規事業所の立地支援）
 - ・事業の拡大に伴い、市内で事業所を新增設する場合、京都市から補助金が交付されま
す。（「京都市ベンチャー企業育成支援補助金」により、対象事業に伴い新たに課税され
た固定資産税、都市計画税の2年分等を補助）
 - ・（独）中小企業基盤整備機構が運営する市内公的インキュベート施設（京大桂ベンチ
ャープラザ（北館、南館）、クリエイション・コア京都御車）への入居に対し、手厚い
賃料助成制度が利用できます。

今後オスカー認定は年2回を予定していますが、詳細につきましては改めてお知らせ致
します。